「Book Review」欄でご紹介した書籍のうち、プレゼントマークのついた書籍を、3名様にプレゼントい たします。ご応募される方は、下のアンケートにご回答いただき、貴社名、部署名、氏名、住所を明記のうえ、 FAXまたはeメールにてご応募ください。

- ※ 応募者多数の場合は抽選とし、抽選結果発表は書籍の発送をもって代えさせていただきます。

 <レポート+インタビュー> ②□ ATD 2016 ジャパンサミットレポート+ATD CEOインタビュー <医名座談会> ③□ OJT指導員からみた新人育成(シリーズ 新人育成のリアル) <連 載> ③□ ビジネスに効くマインドフルネス ③□ 組織開発イントロダクション ④□ 教育設計コンサルタント養成調 ④□ 教育スタッフの「仕事」日誌 ④□ グローバル人材育成のポイント ⑤□ 以用と就職のはざまで考える ④□ 部門研修を見直す ④□ Book Review ●取り上げてほしいテーマ、人、貴社の課題、「企業と人材」へのご意見などがお書きください。 ●今月のプレゼント本 	がないテーマだった
 ⑧□ OJT指導員からみた新人育成(シリーズ 新人育成のリアル) <連 載 > ⑨□ ビジネスに効くマインドフルネス ⑩□ 組織開発イントロダクション ⑪□ 教育 設計コンサルタント養成調 ⑪□ 教育 コンサルタントの自画像「クローバル人材育成のポイント ⑬□ グローバル人材育成のポイント ⑬□ 採用と就職のはざまで考える ⑭□ 部門研修を見直す ⑩□ Book Review ●取り上げてほしいテーマ、人、貴社の課題、「企業と人材」へのご意見などがお書きください。	
 ⑨□ ビジネスに効くマインドフルネス ⑩□ 組織開発イントロダクション ⑪□ 総務部 美香が行く! ⑫□ グローバル人材育成のポイント ⑬□ 財用と就職のはざまで考える ⑭□ 部門研修を見直す ⑩□ Book Review ●取り上げてほしいテーマ、人、貴社の課題、「企業と人材」へのご意見などがお書きください。	
●今月のプレゼント本	擎座 小原朋尚]
アメリカの大学生が学んでいる 「伝え方」の教科書	カの大学生が いる ************************************
会社名 部署名	
氏名 ()歳 電話番号	

FAX番号: **20120-703-641** e-mail: edt-e@sanro.co.jp 応募締切: 2017年3月31日(金)



スティーブン E. ルーカス著 2016年12月5日 SBクリエイティブ 1.500円+税

アメリカの大学生が学んでいる 「伝え方」の教科書

日本は「聞き手責任」の文化だと言われるが、これから求められるのは、相手に理解・納得してもらう「話し手責任」のプレゼンである。本書は、プレゼン(パブリック・スピーキング)について、その準備から構成、当日のプレゼン方法までを述べたものである。ゴールを決める、サマリー・センテンスなどを書き出す、聞き手の注意を引く言葉を選ぶなど、一見、「あたり前」のような内容だが、具体的で豊富な例、とくにNG例や改善例を上げながら説明していて、わかりやすい。後半は、ビジネスシーンに多い、情報を伝えるためのプレビンと、

のプレゼンと、説得するためのプレゼンについて、「型」を伝授。1983年の初版以降、ハーバード大学など1,300校以上で教科書に採用されていることが納得できる1冊だ。